**合理的配慮の共有【保護者－本人－学校】シート（例）**

**学校　児童生徒名**

このような用紙で合理的配慮の内容について共有することもできます。個別の教育支援計画に合理的配慮について記載している場合は、それを共有すれば十分です。

このような用紙で保護者と共有した場合は、個別の教育支援計画に添付し、引き継いでいくことが重要です。

**本人・保護者の申し出**

**記入日　（令和　　　年　　　月　　　日）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **障がいの状況等** | | | |
| **観点** | **学習上・生活上の困難さ** | **配慮の意図** | **合理的配慮の内容** |
| **教育内容**  **・**  **方法** | どのような困難さがあるのか記入します。 | 困難さに対してどのような意図で配慮するか記入します。 | 実施する具体的な配慮の内容を記入します。 |
| **支援**  **体制** |  |  |  |
| **施設**  **設備** | 児童生徒の実態によっては、「特にない」場合もあります。その場合は、記入しないで空欄の時もあります。 |  |  |

**以上の内容を確認しました。**

**なお、本人の障がいによる学習上・生活上の困難さの状況に応じて、柔軟に見直しの機会を設けていきます。**

**令和　　年　　月　　日**

**保護者名**

この欄が必要かどうかも含めて校内で検討しましょう！

**学校長名**

**次回　見直し検討予定日（令和　　年　　月　　日）**